

生活交通のあり方を検討する 地域公共交通会議を開催

8月6日、第1回地域公共交通会議を開催しました。

この会議は、市民の生活に必要なバスなどの地域公共交通の確保や利便性の向上を図るため、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するために設置したものです。

バス会社や町内会の代表者など20人の委員によって構成された会議で、会長に選ばれた県立広島大学名誉教授の野原建一さんは「県内20の自治体で生活交通の再編計画についての議論がされています。効率的な運行に向けた生活交通の確保は重要な課題です。地域交通の維持、活性化について具体的に話を進めたい」と訴えました。

会議では、市内バス路線、デマンドタクシー、患者輸送バスなど、三原市の公共交通の現状が報告されました。

続いて、委員の国立米子工業高等専門学校講師加藤博和さんが県立広島大学と市が行なっている「生活交通再編協働プロジェクト」について、昨年度の取り組み状況や実態調査の内容を説明しました。

本年度は特に、市が策定を予定している「地域公共交通再編計画（仮称）」に関する協議が中心に行われる予定です。



▲地域の実情にあった交通の確保・向上に努めます

市政 フラッシュ



産業活性化に向けて 企業など意見交換

8月4日、三原地域産業活性化推進会議を開催しました。会議には、市内の企業20社と県や市、商工会議所などの関係機関が参加し、市の産業活性化に向けての意見交換が行われました。

五藤市長の開会あいさつに続き、県商工労働局から主要産業の動向や県内総生産の推移、「元気のあふれる広島県産業の創造」を目的とした施策の説明がありました。

続いて、各企業から最近の景況感や業界の動向、人材の確保と育成、環境に配慮した取り組みなどの紹介や、魅力あるまちづくりや雇用確保につなげるための条件整備など市政に対する要望がありました。



▲企業と関係機関、県や市が一体となり、産業活性化に取り組みます

企業からの提言・要望については、今後の行政施策の総合的・効果的な推進に役立てていきます。

問い合わせ先 議会事務局 ☎0848-676133

と	き	内 容
8日(月)	10時～	本会議：開会
10日(水)		本会議：一般質問
11日(木)		
12日(金)		常任委員会
16日(火)		
17日(水)		
18日(木)		
19日(金)	14時～	補正予算特別委員会
22日(月)		決算特別委員会
24日(水)		本会議：閉会
26日(金)		

定員 本会議…45人
各委員会…5人程度
※いずれも、定員を超えた場合は、入場できないことがあります。

次の日程で、市議会の9月定例会が開催されます。
市議会とは公開していません。傍聴の受け付けは、会議当日、議会事務局で行います。

市議会定例会 会議日程(予定)

平成20年9月